



学校だより

調布市立調布小学校
令和6年6月28日(金)
校長 武田 美穂子

HP: <http://www.chofu-schools.jp/chowa-sho>

Mail: chowa-sho@chofu-schools.jp

紡ぐ言葉、つながる心を大切に。

校長 武田 美穂子

5月14日(火)から16日(木)まで、第6学年は日光移動教室へ、6月12日(水)から14日(金)まで、第5学年はハケ岳移動教室へそれぞれ2泊3日で出かけてきました。美しい若葉に囲まれて、どちらも先人の知恵や伝統の息吹と自然の雄大さを感じられる素晴らしい旅でした。子供たちも一人一人が自覚をもって行動している姿、楽しいときは全力で楽しむ、勉強するときはしっかり勉強するといった様子に大きな成長を感じたのは私だけではないと思います。若木のように成長していく場面に出会えた時間に感謝するとともに、荷物の準備やお子様の体調管理に努めていただきました保護者の皆様に、この場を借りて改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

移動教室中いろいろな場所へ出かけたのですが、どこに行っても子供たちは自分からあいさつをします。どちらの学年もハイキング中に出会った方へ「こんにちは」。宿舎に戻ってきたときには「ただいま」。バスを降りるときには「行

てきます」「ありがとうございます」。引率している大人たちは「あいさつが気持ちよい学校ですね!」とお褒めの言葉をいただき、自分のことのようにうれしくなります。

また、第1学年は校外学習で狛江市の公園に出かけました。近隣の小学校と一緒に、多少の混雑はあったものの「どうぞ」とゆずられ「ありがとう」。引率教員へ「先生、一緒に行ってくれ

てありがとう」とも。素直に言葉にできるすてきな子供たちです。言葉一つであたたかな気持ちになれることを、大人である私たちも改めて子供から学びました。

あいさつは、お相手の方との心をつなぐ言葉です。調べてみると「人と会った時や別れ際などの節目に礼儀を示す意味で取り交わされる言葉や行動などのことである」とのことです。これが反対であつたらどうでしょうか。相手がいると分かっている目をそらす、声をかけても無視をする、「こんにちは」と声をかけても知らんぷり…。そんな場面をご覧になったことはありませんか?そんな態度で接せられたことはありませんか?その時の気持ちをお子様方が味わうことなく成長してほしいと私たちは強く願っています。だからこそ「すすんであいさつをしよう」ということを本校では生活指導の重点指導としています。

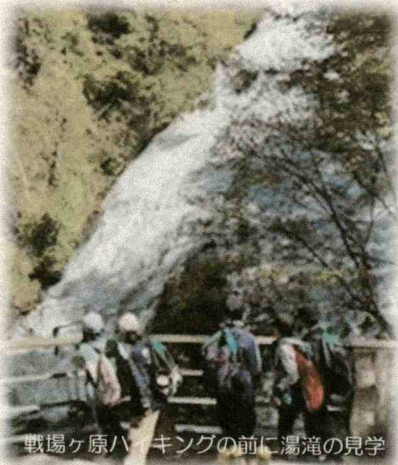
1学期のまとめの時期となる7月です。気持ちよく夏休みを迎えるためにも、互いの心が通じ合う、あたたかな人間関係づくりに一層心を砕き、指導・支援をして参ります。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

学校からのお願い ～外壁工事が始まります～

7月上旬から、本校の外壁工事が始まります。工事の影響により、学校敷地内や校舎周辺において通行禁止の箇所もございます。詳細につきましては、本日別紙を配布いたしましたのでご覧ください。

児童の登下校も含め、保護者の皆様にはご不便おかけいたしますが、御理解・御協力よろしくお願いいたします。また、登校時刻は、8:15～8:25となっております。7月が近付き、日差しも強くなってきました。登下校では帽子を着用させていただくとともに、校庭で長時間待つことがないように、ご協力よろしくお願いいたします。

～ 熱中症対策で水筒、帽子を持たせてください。～



戦場ヶ原ハイキングの前に湯滝の見学



牧場の動物たちとのふれあい体験



1年生は校外学習へ出かけました。